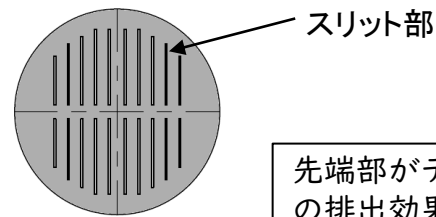
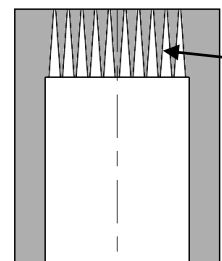


エジェクタピンタイプの場合

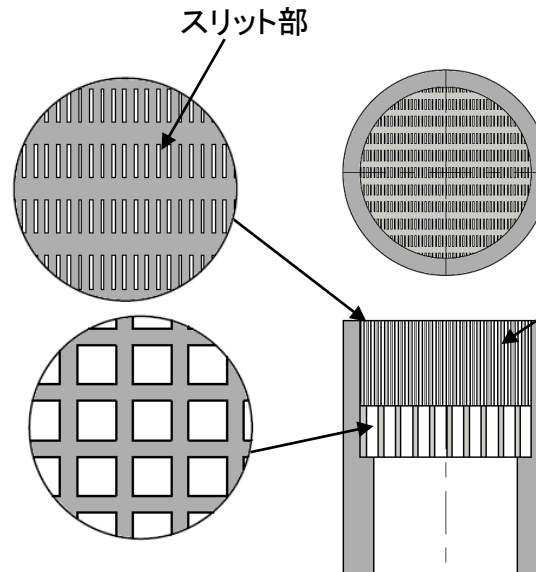


先端部がテーパ形状でガスの排出効果も高く、ガスヤニが付着しにくい構造です。



テーパ形状のため追加工を行うとスリットの広がりや破損してしまいます。

【ガストース】



追加工が出来るよう先端部はストレート形状です。放電加工で3次元形状にも追加工が出来ます。

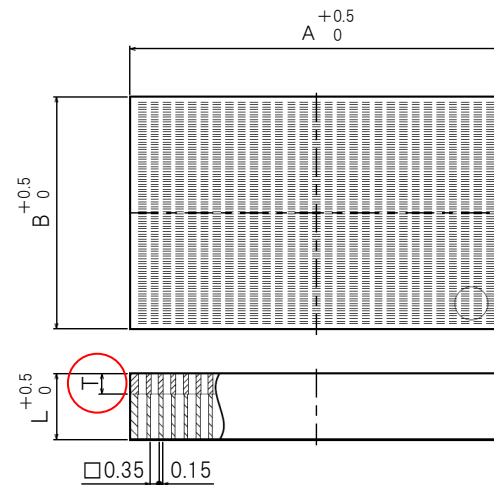
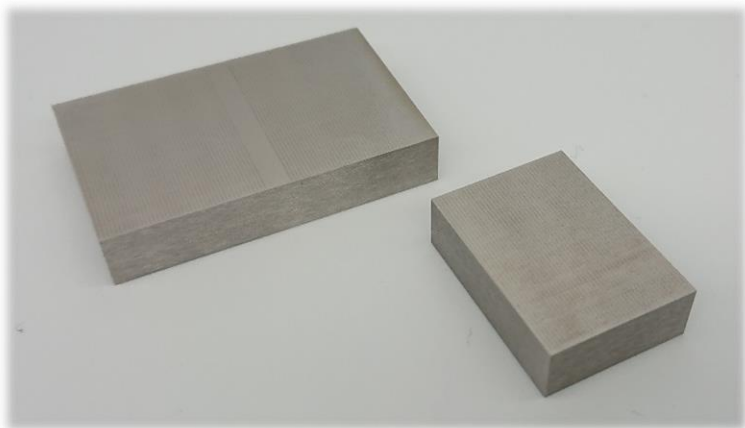
ストレート形状の為、先端部を追加工せずに使用すると、ストレート部にガスヤニ等が詰り、排出効果が悪くなります。スーパーガストースTA、TEタイプご使用時は必ず追加工を行って下さい。

【スーパーガストース】

	排出面積	先端のガスニゲ構造	ユーザー様での追加工	設置
ガストース	○	テーパ形状	×	現在のエジェクタピンとそのまま入れ替え可能
スーパーガストース	◎	ストレート形状	○	先端部の追加工(放電加工)が 必須

見た目は同じガス抜きピンですがガス抜き部が大きく違います

ブロックタイプの場合

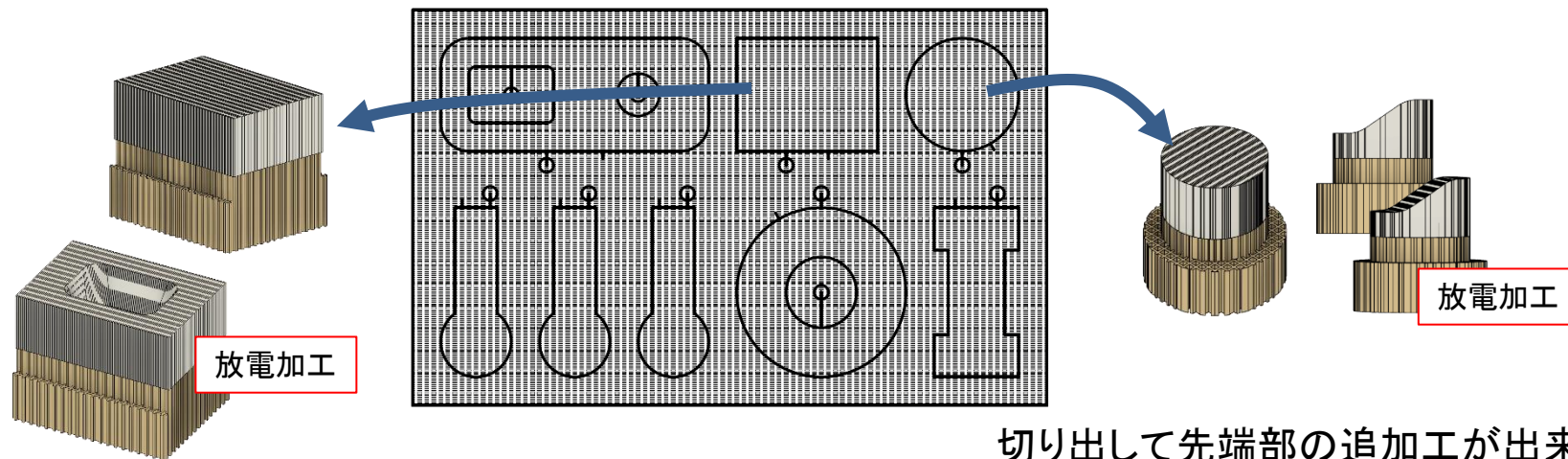


Code No.		B	L	G	T	
code	A					
SPG FA	20	28	8	0.02	0.5	
					2.5	
					3.5	
	0.03				0.5	
					2.5	
					3.5	
	45				0.02	0.5
						2.5
						3.5
0.03	0.5					
	2.5					
	3.5					

スーパーガストース角ブロックタイプ (SPGFA) はご使用の際、注意が必要です

カタログに記載の**T寸法**にご注意ください

T寸法はストレート部の長さになります。
追加工が行わないとT寸法分のストレートがつきます。
T: 2.5、3.5mmをご選択時は0.5mm残る加工をお願いします。
T: 0.5mm選択時は追加工は出来ません。



切り出して先端部の追加工が出来ます